

平成27年度 学校の自己評価

《学校の教育目標》

郷土を愛し、確かな学力と豊かな心をもった健康で実践力のある生徒の育成

《学校経営ビジョン》

志を高く(将来の郷土えびの、日本を担う人材を育成するために、授業や部活動を通して生徒を鍛える学校づくり)

《めざす生徒像》

- よく考え進んで行う生徒
- 豊かな心で助け合う生徒
- 体を鍛え頑張る生徒

《重点指導項目と成果》

1 確かな学力向上のための取組

- (1) 「わかる授業」「できる授業」への指導方法の工夫改善～研究の目標
- (2) 朝の学習の充実～学力向上強化期間実施
- (3) 各種検定試験への挑戦
 - 英語検定：準2級2名 3級29名 4級36名 5級41名
 - 漢字検定：準2級2名 3級7名 4級12名 5級13名
 - 数学検定：準2級1名 3級8名 4級4名 5級14名
 - 歴史検定：準3級3名 4級3名
- (4) キャリア教育の推進
- (5) 「学力向上10のポイント」の実践
- (6) 進路 私立高校専願6名(普通科系3名、看護系2名、工業系1名)、併願39名全員合格
都城高専(1名) 県外県立高校(1名) 県立高校合格者(38名：含推薦1名)

2 豊かな心と社会性を育む教育の充実

- (1) 生徒会を中心に「あいさつ日本一」をめざす活動
 - 立ち止まって、目を見て、大きな声で
- (2) 生命の大切さを学ばせる体験活動の推進
 - 通学路危険箇所点検、お助けハウスの確認、福祉体験学習、職場体験学習、避難訓練、ボランティア活動等
 - 「未来の防災につなぐ」安全教育推進事業
- (3) 特別支援教育の充実

3 健康な体をつくる教育の充実

- (1) 健康づくりの推進
 - 自力登下校の取組
 - ・ 800m以内に送迎しない
 - My 弁当の日(年間4回実施)
- (2) 部活動の推進～部活動強化期間の実施(5～6月、9月の年2回実施)

4 幼小中高との連携、家庭・地域との連携による学校教育の充実

- (1) 加久藤小学校との連携
 - 職員～交流授業、合同研究会・研究授業、サマースクール
 - 児童・生徒～あいさつ運動、読み聞かせ、合同駅伝持久走大会、6年生の一日体験学習(8月31日と2月5日の2回実施)
- (2) 飯野高校との連携～市集合学習会、海棠セミナー
- (3) P T A 活動～親子奉仕作業、学校行事等への協力、参加、家庭教育学級の充実
- (4) 地域の協力～子ども育成会、えびの学講師、登山遠足サポート、卒業生寄付

平成27年度 生徒の活躍

1 スポーツでの活躍

- 総合体育大会
 - ・ 地区：バレーボール(優勝)
 - ・ 地区：男子総合2位、女子総合3位、低学年男子4×400mR2位、低学年女子4×400mR2位、共通男子4×400mR3位、男子共通走り高跳び1位・2位、共通女子走り高跳び1位・2位、男子低学年100mH2位、男子共通三段跳び2位、その他3位2名
 - ・ 県大会：男子走り高跳び3位
- 秋季体育大会
 - ・ 地区：陸上競技男子総合2位、女子総合2位、4×400m男子2位・女子3位、共通男子走り幅跳び1位、共通男子走り高跳び1位、1年男子200m1位、1年女子200m1位、女子共通走り高跳び1位、その他2位5名、3位3名
 - ・ 県大会：共通男子走り幅跳び7位
- ジュニアオリンピック
 - ・ 走り幅跳び1位(記録1m80cm 大会タイ記録)～全国大会出場
 - ・ バレーボール(県選抜チーム1名選出)～全国大会出場

2 各種コンクール・公募等での活躍

- 吹奏楽部～県吹奏楽コンクールAパート出演(銅賞)
県アンサンブルコンテスト(銀賞)
- 西諸地区英語暗唱弁論大会出場(3位入選1名)
- えびの市英語暗唱大会出場
- 読書感想文(地区入選2名、県の審査へ1名)
- 家庭教育標語優秀作品(入賞1名)

3 学校行事等での活躍

- 体育大会の大成功
 - ・ 競技、応援、ダンス、団技、親子団技
- 3年福祉体験学習～校内ハンディキャップ体験、事業所での体験
- 2年修学旅行～京都駅でのえびの米PR活動
- 2年職場体験学習(18事業所での体験)
- 1年体験学習(肥薩線、吉都線見学)
- 登山遠足の実施(韓国岳)～大浪の池から硫黄岳方向へ全員登頂下山
- 文化発表会の充実
 - ・ 全学年ともすばらし発表(2年は劇「対馬丸 71年目の告白」を上演し、沖縄から対馬丸の被害者や記念館の方が来校、観劇)
 - ・ 日本語・英語弁論、合唱コンクール、展示作品